

平成29事業年度  
(第14期)

# 決 算 報 告 書

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

国立大学法人埼玉大学

## 平成29年度 決算報告書

国立大学法人 埼玉大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,357	6,808	451	(注1)
施設整備費補助金	452	451	△ 1	(注2)
補助金等収入	103	219	115	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	28	28	-	
自己収入	4,932	4,939	7	
授業料、入学料及び検定料収入	4,730	4,715	△ 15	(注4)
雑収入	201	224	22	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	875	2,152	1,277	(注6)
引当金取崩	113	111	△ 1	(注7)
目的積立金取崩	17	83	65	(注8)
計	12,880	14,794	1,914	
支出				
業務費	11,400	10,807	△ 592	(注9)
教育研究経費	11,400	10,807	△ 592	
施設整備費	480	479	△ 1	(注10)
補助金等	103	219	115	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	875	910	35	(注12)
長期借入金償還金	20	20	0	
計	12,880	12,436	△ 443	
収入－支出	-	2,357	2,357	

※決算報告書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

### ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、決算額に本年度使用した前年度以前の繰越額を含んでいること及び予算段階では予定していなかった追加配分により、予算額に比して決算額が451百万円の増となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が1百万円の減となっています。
- (注3) 補助金等収入については、補助金の受入が見込みより増額したことにより、予算額に比して決算額が115百万円の増となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見込みよりも授業料収入が減額したことにより、予算額に比して決算額が15百万円の減となっています。
- (注5) 雑収入については、見込みよりも財産貸付料収入等が増額したことにより、予算額に比して決算額が22百万円の増となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究の受入が見込みよりも多かったこと及び決算額に前年度以前の繰越額1,175百万円を含んでいること等により、予算額に比して決算額が1,277百万円の増となっています。
- (注7) 引当金取崩については、当初計画を変更したことにより、予算額に比して決算額が1百万円の減となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、当初計画を変更したことにより、予算額に比して決算額が65百万円の増となっています。
- (注9) 業務費については、予算段階での見込みよりも人件費が減額したこと等により、予算額に比して決算額が592百万円の減となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1百万円の減となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が115百万円の増となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、共同研究の受入が見込みよりも多かったこと等により、予算額に比して決算額が35百万円の増となっています。

### ○損益計算書との集計区分の相違について

業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費、役員人件費、教員人件費、職員人件費及び一般管理費が含まれ、寄附金、施設整備費、補助金等を財源とする費用は含まれていません。